

清流のほとり



令和8年3月16日(月)発行 園長 津田 将美 寄 松田

カラー版はHPで…幼稚園HPのQRコードです↑

お別れ会から

真冬のような寒さになると予報されたお別れ会の日、予報に反して朝からあたたかい日差しが降り注ぎ、午前中は思わぬぽかぽか陽気となりました。年中組さんが中心になり、年長組さんのために一生懸命準備していたお別れ会に、天も応えてくれたようです。

この日までに、年少組、年中組では、やさしく松田幼稚園の良さを伝えてくれた年長さんのために、一生懸命準備を進めてきました。

年長さんのことを考えながら心をこめてプレゼントを作っているうちに、自然と涙が出てきた年少さんのお話。卒園式の歌の最中に、お別れが悲しくなって泣いてしまった年中さんのお話。さみしさと共にほのぼのとしたエピソードが聞こえてくるのもまた、この時期の良さでもあります。

年中さんは、朝から張り切っていました。もちろん、年長さんが卒園した後は、一番年上のおにいさん、おねえさんになります。

「ハンターゲームの説明をします。こっちを見てください。」

年長さんがリーダーシップを発揮してくれた場に、今は年中さんが立っています。そしてしっかりと声で松田幼稚園のお友だちに伝えようとしています。

一生懸命説明し、伝えた後にみんなに聞きました。

「何か質問のある人？」

「はいっ！」

一斉にたくさんの年長さんの手が挙がりました。

その姿に、職員は一斉に笑顔。

これだけすぐに手が挙がるのは、年長さんが一生懸命年中さんの説明を聞いていた証拠。反応するのは、大切な仲間に対する最大の敬意です。

年長組さんの質問に、年中組さんはしっかりと答えます。

「なるほど、わかった！」

と質問はすぐに収まります。

こんなやりとりを見ているだけでも、学年間の関係性がほのぼのと伝わってきて、私たち職員は、あたたかい気持ちになりました。子どもたちの姿が、今までの保育の答え合わせをしてくれているように感じました。



お別れ会は、楽しく活気あふれる雰囲気でも進んでいきましたが、楽しいばかりではありません。やはり、ゲームとなると勝ち負けはつきものです。参加の仕方や作戦など、問題も起こります。職員は事前に問題が起きないように先回りはしません。そして子どもたちの問題にできるだけ口を出さずに、どのように解決していくのかを見守ります。そして傾合いを見て、さりげなく助言をします。そして、

「すごいじゃん。お姉さんになったじゃん！」

と、解決した時には、心からの賛辞を送ります。

お別れ会は、まさに松田幼稚園の保育、教育の集大成でした。

このような子どもたちを育ててくれた職員に心から感謝したいと思います。

18日はいよいよ卒園式です。松田幼稚園の子どもたちそれぞれの個性が集団としての良さとなって輝く式になると思います。

三学期の風景

交流給食

3学期は、他の学年との交流給食が盛んでした。ふだんと違う雰囲気の中、愛情のこもったおいしい給食をいただきながら、交流を深めることができました。栄養士の先生、調理員さん、おいしい給食を1年間ありがとうございました。



目的意識をもった園外保育

行く場所は、いつも子どもたちと相談しながら決めていきます。子どもたちも常に目的意識をもって話し合い、そのことが主体性や自己肯定感につながりました。

写真は、全園児で行った南足柄総合公園の年少さんです。寄さんもいっしょでした。

みんなで創りあげた発表会

年長さんの素敵な発表が、太い幹のように根底に流れ、各学年の子どもたちの良さが輝く劇となりました。どの学年もそのクラスなりの色が鮮やかに表現されていました。写真は、発表会のとりを飾った年中さんの演技です。



ろうばい園の見学（寄幼稚園との交流）

年長組の子どもたちが、寄幼稚園代表として、ろうばい園に行ってきました。胸を張って園内を案内する寄幼稚園の子どもたちの説明を素直に聞き、反応し、寄幼稚園の子どもたちの自己有用感を高めてくれていました。本当に素敵な年長さんたちが、素敵な交流をしてくれました。

お別れ会

写真は、年少さん、年中さんが年長組のおにいさん、おねえさんにプレゼントを渡しているところです。

うれしそうな年長さん、満足そうな年少さん、年中さん。そしてそれをもっとうれしそうな顔で眺める職員の姿がありました。

ほのぼのとした、あたたかい会となりました。



今年度も、保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になりました。いつも松田幼稚園をあたたく見守ってくださり、本当にありがとうございました。子どもたちの成長をお伝えしてきた園だよりも、この号をもちまして、今年度の最終号となります。今後とも、松田幼稚園の子どもたち、そして職員の良き応援団でいてください。感謝の気持ちを込めて…。 園長